

## 筑波大学附属病院脳神経外科・脳卒中科：キャリア形成プログラム（修学生医師向け）

- <特徴>
- ・医師不足地域内の3次救命救急センターを有している(日立総合病院(日立市)、茨城西南医療センター病院(境町)、水戸医療センター(茨城町))
  - ・日立総合病院、水戸医療センターは脳血管内治療も施行可能であり、水戸医療センターは脳神経血管内治療学会の研修施設にもなっている。
  - ・頭部外傷、脳卒中、神経救急などの一般的な脳神経疾患が豊富。
  - ・医師不足地域にも、例えば小児や脊椎・脊髄、脳血管外科手術などを得意とする施設があり、それぞれの病院の特性を生かした研修が可能。
  - ・経験豊富な指導医からの指導が得られるため、初期から外科治療の経験が accrue する。

<研修例> ※あくまで例であって、個別にアレンジします

初期研修
脳神経外科・脳卒中科専門研修
脳神経外科・脳卒中科系Subspecialty専門研修

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	(備考)	
<b>(1) 地域枠（義務年限9年間）</b>													
ケース1	初期研修	B1	筑波大学	A1	A2	A3	筑波大学	筑波大学/B2	B2	B3/A4	A5	大学院非入学型※	
ケース2	初期研修(医師不足地域内)	B1	A1	筑波大学	A2	A3	筑波大学	筑波大学/B2	B2	B3/A4	A5	大学院非入学型※	
※義務年限後に大学院に入学が可能です。													
ケース3	初期研修(医師不足地域内)	B1	A1	筑波大学	A2	A3/B2	筑波大学/B2	筑波大学	大学院研究専従(猶予)		B3/A4	A5	大学院入学型
ケース4	初期研修(医師不足地域内)	B1	A1	筑波大学	A2	A3	筑波大学	筑波大学/B2	B2	B3/A4	大学院研究専従(猶予)	A5	大学院入学型

### (2) 一般修学（義務年限6年間）

ケース1	初期研修(医師不足地域内)	A1	筑波大学	A2	A3	筑波大学	A4	B2	以降は連携施設、関連施設、大学、大学院、留学など個々に相談			
ケース2	初期研修(医師不足地域内)	A1	B1	筑波大学	A2	A3	A4	筑波大学	以降は連携施設、関連施設、大学、大学院、留学など個々に相談			

### 【脳神経外科・脳卒中科専門研修研修病院群】

基幹病院	筑波大学
A群病院群(医師不足地域内病院)	日立総合病院、水戸済生会総合病院、茨城西南医療センター、水戸協同病院、茨城県立中央病院、水戸医療センター、水戸赤十字病院、茨城県立こども病院、聖麗メモリアル病院、鶴見脳神経病院、高萩協同病院、つくばセントラル病院、茨城県立医療大学
B群病院群(医師不足地域外病院)	筑波記念病院、筑波メディカルセンター病院
C群病院群(県外・海外病院)	東京都立小児総合医療センター、小張総合病院